

第16回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 実施報告書



開催：平成29年2月4日(土)・5日(日)

主催：板橋区

企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会 / 協力：エコポリス板橋環境行動会議

目 次

1. 実施概要	1
2. 出展団体による展示&体験コーナー	4
3. 企画イベント	15
4. 同時開催イベント	21
5. 来場者アンケート集計結果	23
6. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果	25
7. いたばしエコ活動推進協議会の紹介	27
参 考 資 料	28

1. 実施概要

1. 日時

平成 29 年 2 月 4 日（土）13:00～16:30、2 月 5 日（日）10:00～16:00

2. 場所

板橋区立エコポリスセンター（板橋区前野町 4-6-1）

3. 主催

板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）

4. 企画・運営

いたばしエコ活動推進協議会

5. 協力

エコポリス板橋環境行動会議

6. 主旨・内容

本イベントは、板橋区内外で行われている様々な環境活動や環境にやさしい暮らし方などを紹介し、来場者に見学・体験していただく事で、自分たちの暮らし方を見直し、自分達に何ができるのか考えてもらうイベントです。また、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政などが一堂に会する、環境活動の情報交換・交流の場としてのイベントでもあります。

第 16 回目では、子どもから大人まで楽しめる区内最大級の環境イベントとして、環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政など様々な団体の展示ブースを 59 ブース設置し、パネルや製品・作品などを展示し、普段の取り組みを紹介しました。また、一部のブースでは、出展団体による体験コーナーを実施し、同時に、運営スタッフによる企画イベントを行なうなど、体験型のイベントを多く取り入れました。

7. スケジュール

▼2 月 4 日（土）

①開会式（13:00～13:10）

主催者挨拶：板橋区副区長 橋本 正彦

企画・運営者挨拶：いたばしエコ活動推進協議会 代表 横山 れい子 氏

②随時開催イベント（13:00～16:30）

- ・出展団体による展示・体験コーナー（59 ブース）
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー（受付は 15:30 まで）
- ・おもちゃの病院板橋の営業
- ・現代のいかけやさんの営業
- ・福祉団体による手作り品の販売及び喫茶店「こすもす」の営業

③同時開催イベント

- ・エコポリス板橋環境活動大賞・緑のカーテンコンテスト表彰式及び受賞者による事例発表(13:10～14:45)
- ・環境講演会「フードロスって何?今私達に出来る事」講師：料理研究家 行長 万里 氏(15:00～16:00)

④出展者交流会(16:45～17:45) ※イベント終了後に実施

▼2月5日(日)

①随時開催イベント(10:00～16:00)

- ・出展団体による展示・体験コーナー(59ブース)
- ・お宝いっぱい★環境クイズラリー(受付は15:00まで)
- ・おもちゃの病院板橋の営業
- ・現代のいかけやさんの営業
- ・福祉団体による手作り品の販売及び喫茶店「こすもす」の営業
- ・木とふれあおう♪もくもく広場

②時間限定イベント

- ・いたばし環境カルタ de ビンゴ(12:30～13:30)
- ・つみ木のワークショップ 並べて・重ねて～小さなブロックが大きな形に～(14:00～15:00)
- ・プロが教える! かんたん☆おいしい日本茶の淹れ方講座(①11:00～11:45 ②13:30～14:15)

③閉会式(16:00～16:15)

主催者挨拶：板橋区立エコポリスセンター館長 藤巻 寛太

出展団体様からのコメント：2 団体(初めてご出展いただいた団体様と、長きにわってご参加いただいている団体様から感想等のコメントをいただきました)

8. 来場者

延べ2,824人(内訳：4日(土)：1,050名 / 5日(日)：1,774名)

9. 出展団体による体験コーナー及び、運営スタッフによる企画イベントの参加者

日時	名称	参加者数
両日・随時	出展団体による体験コーナー	計1,921名 2月4日(土)：657名 2月5日(日)：1,264名
両日・随時	お宝いっぱい★環境クイズラリー	計381名 2月4日(土)：100名 2月5日(日)：281名
2月5日(日) 12:30～13:30	いたばし環境カルタ de ビンゴ	42名
2月5日(日) ①11:00～11:45 ②13:30～14:15	プロが教える! かんたん☆おいしい日本茶の淹れ方講座	①11名(定員12名) ②12名(定員12名) ※18歳以上、事前申し込み制
2月5日(日) 14:00～15:00	つみ木のワークショップ 並べて・重ねて～小さいブロックが大きな形に～	16名

10. 参加団体

65 団体（出展団体：59 団体、イベント協力団体：6 団体）

参加団体一覧（敬称略・順不同）

▼法人・市民団体（28 団体）

NPO 法人荒川クリーンエイド・フォーラム／NPO 法人いた・エコ・ネット／NPO 東京城北 ECA 板橋支部会／NPO 法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア／（一社）板橋区建設関連協会／（一社）ソーラーシステム振興協会／東京都板橋福祉工場／いたばしエコ活動推進協議会／板橋区子どもの科学を推進する会／板橋剪画(切り絵)同好会／いたばし水と緑の会／板橋区の蝶を調査する会／エコ紙漉きはがき絵の会／エコポリス板橋環境行動会議／おもちゃの病院板橋／環境を考え行動する市民グループ「ぼんぷ」／クール・ネット東京(東京都地球温暖化防止活動推進センター)／裂織りの会／サンシティ管理組合／新婦人絵手紙サークル／植物画を描く会／城北公園・四季の会／生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋／はらから東京の会とうふ工房小豆沢の家／ベーカリーカフェ Heart・work こすもす／緑のカーテンサポートクラブ／みどりの手／リフォームクラブ

▼企業（21 団体）

イオスタイル板橋前野町／(株)エイアイティ／エコ窓普及促進会／(株)カスミ／(株)空調服／寿堂紙製品工業(株)／シナリー化粧品／中越パルプ工業(株)／東京ガス(株)北部支店／凸版印刷(株)／日産プリンス東京販売(株)板橋本町店／小川木材(株)／(株)BiotopGuild／(株)マップ／(株)増淵商店／スカイライトチューブ関東 (株)ムーヴ／(株)ライト／ラフォーレエンジニアリング(株)／大山園／(有)三幸電機製作所／はやし園

▼学校・保育園（6 団体）

板橋区立南前野保育園／板橋区立志村第二小学校／板橋区立緑小学校／板橋区立赤塚第二中学校(給食委員会・自然観察部)／学校法人タイケン学園日本ペット&アニマル専門学校／東京家政大学環境分析研究室

▼行政（10 団体）

東京都下水道局西部第二下水道事務所／板橋区立いたばしボローニャ子ども絵本館／板橋区立エコポリスセンター／板橋区環境課／板橋区環境戦略担当課／板橋区立小茂根福祉園／板橋清掃工場／板橋区清掃リサイクル課／板橋区みどりと公園課／板橋区立リサイクルプラザ

11. ボランティア

19 名（登録ボランティア 3 名、東京都立板橋高等学校 5 名、東京家政大学 8 名、一般区民 3 名）

2. 出展団体による展示&体験コーナー

日時： 2月4日（土）13:00～16:30、2月5日（日）10:00～16:00

会場：地下1階～2階、正面玄関駐車場

出展団体数：59団体（うち、17団体が体験コーナーを実施）

体験コーナー参加者数：計 1,921名（2月4日（土）：657名 / 2月5日（日）：1,264名）



環境活動を行っている法人や市民団体、企業、学校、行政等、分野や立場を超えて様々な出展団体が集結し、館内には59のブースが並びました。

展示ブースには、出展団体が説明員として立ち、パネルや資料、製品・作品等を展示し、クイズを交えながら普段の環境に関する取り組みを紹介しました。

また、一部のブースでは、より環境活動を楽しく知っていただけるよう、出展団体の企画による環境に関する工作や実験、ゲーム等ができる体験コーナーを設置し、幅広い年代の来場者の方に参加していただきました。

各ブースの概要は、次頁のとおりです。（ブース番号順に掲載）

No.1

(株)増淵商店

〔所在地：板橋区〕



発泡スチロールを中心として、様々な資源のリサイクルの流れをパネルや実物を展示して紹介した。また、現在実施している地域・社会貢献活動についてもパネルにて紹介した。

No.2

(有)三幸電機製作所

〔所在地：武蔵村山市〕



燃やせるプラスチック素材で製作された食器製品を展示し、全国の自治体で可燃物処理ができ、ダイオキシンが発生せず、CO₂削減にも役立つ等、製品の環境にやさしい素材について紹介した。

No.3

寿堂紙製品工業(株)

〔所在地：板橋区〕



世界で初めて WFTO のフェアトレードマークの認証を取得し、平成 28 年度板橋産業技術大賞「持続可能社会貢献賞」を受賞したバナナペーパーの製造技術を紹介し、バナナペーパーで作られた製品の事例を展示した。

No.4

(株)エイアイティ

〔所在地：板橋区〕



プールの水や雨水等から安全、安心な飲料水・衛生水を作ることができる緊急用手動移動浄水装置「きゅーびゅあびゅあ」を紹介した。また、自転車を利用した「人力浄水器」の体験コーナーも実施した。

No.5

板橋区立エコポリスセンター

〔所在地：板橋区〕



環境教育事業やエコロジカルな建物の仕組みを紹介した。また、大型木琴装置「コロコロエコボール」を体験してもらいながら、水の循環、板橋区の花・鳥等について解説を行った。

No.6

板橋区みどりと公園課

〔所在地：板橋区〕



民有地の緑化を推進する緑の助成制度(壁面緑化、屋上緑化、接道部緑化)について紹介した。また、栃木県にある「板橋区の森」や、そこで作業を行う「板橋森林ボランティア」の活動と、森の整備に必要な年間の作業も紹介した。

No.7

小川木材(株)

〔所在地：世田谷区〕



日本の森林の現状や杉、人工林・間伐材等の利用について紹介した。また、杉の香りや肌触りを知ってもらえるよう、粗く削った板材(9cm 角)にヤスリ掛けをする体験コーナーを実施した。

No.8

板橋区の蝶を調査する会

〔活動拠点：板橋区〕



板橋区内で見られる様々な蝶について、標本や写真を展示し紹介した。また、冬眠中のジャコウアゲハの蛹等の実物展示を行った。

No.9

板橋区立緑小学校

〔所在地：板橋区〕



緑小学校2～5年生が、サンシティ・グリーンボランティアの方々と一緒に作り上げたやじろべえや竹細工、はし、わらじ等、地域の自然素材を使った作品を、活動の様子をまとめたパネルとともに展示した。

No.10

城北公園・四季の会

〔活動拠点：板橋区〕



城北公園・四季の会が実施している観察会等の活動を紹介した。また、城北中央公園の四季折々の写真を季節ごとに展示し、樹皮やキノコ等のテーマ展示も行なった。

No.11

(株)BiotopGuild

〔所在地：埼玉県春日部市〕



都内で見られる身近な生きもの資料や、ヤゴ・ヤモリ等の生態展示を実施した。また、植物と人との関わりについて目を向けてもらえるよう、木工クラフトやアロマ等の資料展示も行なった。

No.12

(一社)板橋区建設関連協会

〔所在地：板橋区〕



家づくりに欠かせない木材が家になるまでの工程や、東京近郊で作られる木材、間伐材について紹介した。また、自然素材に触れてもらえるよう、間伐材を使ったハガキに、自然塗料で絵を描く体験コーナーも実施した。

No.13

(株)カスミ

〔所在地：茨城県つくば市〕



レジ袋の削減や、マイバッグ・マイバスケットの推進、ペットボトル・牛乳パック・食品トレイ・空き缶等のリサイクルステーション等、(株)カスミが行なっている3R活動による二酸化炭素削減(地球温暖化防止)活動について紹介した。

No.14

中越パルプ工業(株)

〔所在地：中央区〕



あらゆる紙製品の元となる原紙を作る会社として、紙作りでソーシャルグッドを実現し、社会的課題の解決を目指す「竹紙」の取り組みを紹介した。また、日本の竹100%でできた竹紙を使用したオリジナルの竹紙トンボ「バンビュン作り」の体験コーナーも実施した。

No.15

(株)ライト

〔所在地：神奈川県川崎市〕



再利用することで新しい価値を付けることができることを知ってもらえるよう、木のおがくずやコーヒー豆の使い終わった出し殻を再利用した鉢や小物等を紹介した。また、それら再利用品にペンやビーズで飾り付けをしてオリジナルのエコグッズを作る体験コーナーを実施した。

No.16

シナリー化粧品

〔所在地：板橋区〕



人と自然との共生の実現を目指して、安心・安全な天然由来の製品に関する資料を展示した。また、お風呂の大切さを見直してもらうために、精油ブレンドの入浴剤を取り入れた「手入浴」の体験コーナーも実施した。

No.17

イオンスタイル板橋前野町

〔所在地：板橋区〕



地域のボランティア団体を応援する「幸せの黄色いレシートキャンペーン」や、子どもたちが地域で環境学習・体験を行う「イオンチアーズクラブ」等、会社で取り組んでいる社会貢献活動について紹介した。

No.18

板橋清掃工場

〔所在地：板橋区〕



東京23区のごみの処理や、不適正ごみについて紹介した。また、作業模擬体験として、圧縮空気を貯めて風船が膨らむ様子を学ぶ風船ゲームの体験コーナーを実施し、体験後、風船をプレゼントした。

No.19

生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋
〔活動拠点：板橋区〕



環境に負荷を与えない「持続可能な資源環境型社会」に向け、生ごみの堆肥化・ごみ減量について紹介した。また、ベランダでもできる生ごみ堆肥作りや、上手なコンポスト容器の使い方等を、パネルや映像、実物展示を用いて紹介した。

No.20

板橋区立リサイクルプラザ
〔所在地：板橋区〕



リサイクルプラザのピン・カンの処理ゾーン及び地域の皆様がリサイクルについて楽しく学んだり、交流の場としてご利用いただけるプラザゾーン等の施設概要や、3Rに関するイベント・講座等の事業について紹介した。

No.21

エコ窓普及促進会
〔所在地：豊島区〕



日本最大の住まいと暮らしの実例写真共有 SNS アプリ「RoomClip」で実施している「デコ窓キャンペーン」や、窓リフォーム専門店のリフォーム事例を紹介した。また、四面異なる種類のガラスでできた水槽デモ機で、結露発生度・断熱性比較実験を行なった。

No.22

(株)空調服
〔所在地：板橋区〕



熱中症対策・省エネへとつながる小型ファンが内蔵された服「空調服」について紹介した。また、空調服の実物展示を行い、実際に試着してもらい屋外作業等エアコンの使用できない環境でも快適に過ごせる空調服の効果を体感してもらった。

No.23

板橋区立南前野保育園
〔所在地：板橋区〕



南前野保育園年長組の園児たちが作り上げた貼り絵作品20点を展示した。秋・冬に旬をむかえる色とりどりの果物が描かれ、子どもたちの力作が並んだ。

No.24

裂織りの会
〔活動拠点：板橋区〕



不要になった布を裂き、織り機を使って新たな用途に生まれ変わらせる「裂き織り」について紹介した。また、卓上織り機でのコースター作りを楽しめる体験コーナーも実施した。

No.25

スカイライトチューブ (株)ムーヴ
〔所在地：板橋区〕



太陽の自然の光を利用して室内を明るくする太陽光照明「スカイライトチューブ」のシステムについて紹介した。また、モックアップ展示も行い、実際に照明の効果を体感してもらった。

No.26

クール・ネット東京
〔所在地：新宿区〕



太陽光・太陽熱、再生可能エネルギー、省エネ、について、クイズを交えながら紹介した。また、子ども向けの「創エネ体験」として、手回し発電でシャボン玉作り等を楽しめる体験コーナーを実施した。

No.27

東京ガス(株)北部支店
〔所在地：北区〕



家庭用燃料電池「エネファーム」の特徴を、燃料電池キットを用いて紹介した。また、電力の自由化と東京ガスの電力販売についても解説を行なった。

No.28

(一社)ソーラーシステム振興協会
〔所在地：中央区〕



太陽エネルギーを給湯や暖房に利用する太陽熱利用システムについて、クイズや模型を用いて紹介した。また、「太陽熱温水器」の模型を作ることができる体験コーナーも実施した。

No.29

凸版印刷(株)
〔所在地：板橋区〕



昭和13年の創業以来、雑誌、書籍等の製造を行う中で、地球温暖化防止・省エネルギー活動や、廃棄物の削減等、地域と共に実施している環境改善活動を紹介した。

No.30

板橋区清掃リサイクル課
〔所在地：板橋区〕



食品ロスが発生する原因と、削減するために家庭内で行える活動等を紹介した。また、ごみを減らす取り組み「板橋かたつむり運動」の紹介として、「かたつむりのおやくそく」の動画を紹介した。

No.31

みどりの手

〔活動拠点：板橋区〕



ニリンソウの紹介や、雑木林の手入れ等の活動を紹介した。また、ニリンソウのジグソーパズルも展示し、子どもたちを中心に体験してもらった。

No.32

植物画を描く会

〔活動拠点：板橋区〕



ハクウニボクやピラカンサス、サルスベリの樹皮等の植物画を展示し、作品を通じて、板橋区内に生息する植物を紹介した。

No.33

いたばし水と緑の会

〔活動拠点：板橋区〕



生き物がすめる草原「赤塚城址バッタ広場」や、水辺ビオトープ「トンボ池」の維持管理について紹介した。また、活動の中で見つけた自然や、身近な外来生物等を写真で紹介した。

No.34

エコ紙漉きはがき絵の会

〔活動拠点：板橋区〕



牛乳等の紙パックを利用して作ったパルプを漉いてハガキを作り、絵や押し花等で飾り付けした作品を展示した。また、実際に紙漉き体験ができる体験コーナーを実施した。

No.35

環境を考え行動する市民グループ「ぼんぷ」

〔活動拠点：板橋区〕



3R 活動を目的に実施している衣類交換会などの活動や、年1回開催している講座などの活動を紹介した。また、不要になった布等で作った作品を被災地に送付支援している活動も紹介した。

No.36

板橋区環境戦略担当課

〔所在地：板橋区〕



板橋エコアクションについてパネル展示とパンフレットなどを配布し、板橋区の取り組みについて紹介した。また、板橋区環境教育ハンドブックの実物展示や板橋区環境教育プログラムバンクの紹介も行った。

No.37

板橋区環境課

〔所在地：板橋区〕



平成 28 年度白子川・石神井川生物調査の概要報告や白子川・石神井川に棲む生き物を紹介した。また、板橋区で実施している雨水貯留槽設置費助成制度の紹介も行った。

No.38

板橋区子どもの科学を推進する会

〔活動拠点：板橋区〕



小学生を対象に年 10 回開催している「スーパーサイエンス活動」について、「細胞の観察」、「墨流し」、「バナナの観察」、「種子の旅」等の活動報告を紹介した。

No.39

サンシティ管理組合

〔所在地：板橋区〕



サンシティ住宅周りの常緑の野草の庭園化等の住環境の向上のための整備や、日常の緑化維持管理について紹介した。また、枝や木材を使ったやじるべえ作りの体験コーナーも実施した。

No.40

NPO 東京城北 ECA 板橋支部会

〔所在地：板橋区〕



環境教育インストラクター養成セミナーや環境カウンセラーの活動を紹介し、環境絵本の読み聞かせを実施した。また、押し花や落ち葉のしおり作り等の体験コーナーを実施した。

No.41

新婦人絵手紙サークル

〔活動拠点：板橋区〕



身近な花や動物、自然の風景等、季節や環境の変化に目を向けて描いた絵手紙作品(ハガキサイズ)を展示した。

No.42

NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

〔活動拠点：板橋区〕



保育園や小学校で実施しているエネルギーの授業「風となかよし」等の環境教育活動を紹介した。また、風の力を体感してもらうために「かざぐるま作り」等の体験コーナーを実施した。

No.43

東京家政大学環境分析研究室

〔所在地：板橋区〕



廃貝殻を高温で焼却することにより蛍光剤として有効活用できることを調べた研究成果(H28 年度環境教育学科 4 先生 2 名卒業研究)を紹介した。また、貝殻4種の実物資料を展示し、貝殻の種類や焼成温度で発光に違いがあることを紹介した。

No.44

板橋剪画(切り絵) 同好会

〔活動拠点：板橋区〕



日本の伝統文化である昔ながらの和紙を使った剪画作品を展示し、和紙の芸術性と伝統性を紹介した。また、今年の干支にちなんで鶏をモチーフとした剪画体験コーナーを実施した。

No.45

板橋区立赤塚第二中学校 (給食委員会・自然観察部)

〔所在地：板橋区〕



給食委員会で実施した給食で使った食用油を利用した石けん作りや、地産地消を考える農家との連携活動を紹介した。また、自然観察部の活動として、校舎内の花壇を活用した緑のカーテンや野菜作りを紹介した。

No.46

NPO 法人いた・エコ・ネット

〔活動拠点：板橋区〕



板橋区でのコットン栽培や自然エネルギーの普及等の活動を紹介し、「親子で太陽光パネルづくり」の講座で制作した太陽光パネルの実物展示を行った。また、オーガニックコットンの人形作りや、折り紙でコマ作り等の体験コーナーを実施した。

No.47

リフォームクラブ

〔活動拠点：板橋区〕



不要になった着物・洋服・傘などの生地を利用して作った、手提げバック・ポーチ・リュックサック・自転車のハンドルカバー等の作品を展示し、リユース活動を紹介した。

No.48

学校法人タイケン学園日本ペット&アニマル専門学校

〔所在地：板橋区〕



人と生き物を繋ぐ動物の仕事に就くための様々な現場実習など、学校で行なっている取り組みについて紹介した。また、海に棲む生き物に触れ合えるタッチングプールの体験コーナーも実施した。

No.49

東京都下水道局西部第二下水道事務所
〔所在地：北区〕



太陽光発電等の創エネルギー、効率的な水処理による省エネルギー、下水熱利用、再生水利用及び汚泥再利用等、環境貢献事業によるエネルギー・地球温暖化対策について紹介した。

No.50

NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム
〔所在地：江戸川区〕



ごみを拾って荒川の自然回復を助ける「荒川クリーンエイド」の活動や、荒川の自然環境や川ゴミ問題の現状を、ゴミの実物資料や紙芝居にて紹介した。

No.51

板橋区立小茂根福祉園
〔所在地：板橋区〕



アートワーク活動の紹介や作品の展示を行った。また、2月5日は、自家焙煎のオリジナルブレンドコーヒーやお菓子、小茂根福祉園が企画・製造している商品(KOMONEST)の販売も行なった。

No.52

はらから東京の会とうふ工房小豆沢の家
〔所在地：板橋区〕



豆腐製造の際にでる「おから」を使用したお菓子等の販売を行なった。また、被災地障害者施設商品(あぶら麴や醤油麴のマコロン)の販売も実施した。

No.53

東京都板橋福祉工場
〔所在地：板橋区〕



板橋福祉工場の施設紹介を展示し、LED栽培の植物工場で育てたレタス、スイスチャード、ルッコラ等の野菜や、工場で製造したラスクの販売を行った。

No.54

ラフォーレエンジニアリング(株)
〔所在地：港区〕



昼間の太陽の光をそのまま建物の中に届けられ、自然の光を利用した地球環境にやさしい太陽光採光システム「ひまわり」について、太陽光集光装置を展示して紹介した。

No.55

日産プリンス東京販売(株)板橋本町店
〔所在地：板橋区〕



電気自動車の環境性能について紹介し、CO₂排出ゼロ社会の実現に向けて開発された電気自動車「日産リーフ」の実車展示・乗車体験を行なった。

No.56

いたばしエコ活動推進協議会
〔活動拠点：板橋区〕



活動目的や「いたばし環境カルタ」を紹介した。またシール貼付形式による「アクション 9」のアンケートの実施や、会報誌「いたばしエコ活動推進協議会 Information」及び、温暖化防止啓発チラシ「環境スマホ」の配布も行った。

No.57

板橋区立志村第二小学校
〔所在地：板橋区〕



志村第二小学校1年生がエコポリスセンターの出前授業の中で作成したカルタ作品64点を展示した。校庭観察で見られた冬芽やロゼット、センダンの実等、冬の植物の様子が子どもたちならではの視点で生きいきと描かれた作品が並んだ。

No.58

緑のカーテンサポートクラブ
〔活動拠点：板橋区〕



緑のカーテンの資材展示、育成マニュアルやハンドブックの資料配布、育成や料理の方法に関する書籍を紹介した。また、緑のカーテン育成相談も実施した。

No.59

(株)マップ
〔所在地：板橋区〕



板橋区役所本庁舎等で採用している緑のカーテンの大型化技術「マップ式」について、その独自の造園方法と事例について紹介した。

3. 企画イベント

▼お宝いっぱい★環境クイズラリー

日時：2月4日(土)13:00～16:30、2月5日(日)10:00～16:00

※受付時間：2月4日(土)13:00～15:30、2月5日(日)10:00～15:00

会場：地下1階～2階、正面玄関駐車場（受付は1階・ゴールは2階）

環境クイズ出題団体：51団体

環境クイズラリー参加者：381名



来場者にできるだけたくさんブースをまわってもらい、出展団体の活動を楽しんでいただけるよう、各ブースに、出展団体が考えた展示内容に関するクイズ（三択）を1問出題しました。クイズの出題には、51団体が参加し、来場者とのコミュニケーションのきっかけとしてうまく活用していただきました。



さらに、各ブースで、クイズに答えた参加者に、出展団体からアイテム（不要になったボタンやビーズ、どんぐり等、工作で使える材料）を渡し、クイズラリーゴール後に、工作会場で、集めたアイテムでフォトフレームやマグネットの装飾を楽しんでいただきました。

▼現代のいかけやさん

日時：2月4日(土)13:00～16:30、2月5日(日)10:00～16:00

会場：地下1階 環境工作室

利用者：41名(2月4日(土):24名、5日(日):17名)



物を大切に繰り返し使うリユース活動として、日用品の再生を行なう「現代のいかけやさん」の営業を2日間実施しました。当日は、鍋の取っ手、傘、婦人靴などの修理、包丁とぎ等を請け負いました。

▼おもちゃの病院板橋

日時：2月4日(土)13:00～16:30、2月5日(日)10:00～16:00

会場：2階 環境学習室

利用者：58組 174名



環境にやさしい資源の有効活用を目的に、壊れて動かなくなってしまった大切なおもちゃを修理・再生する「おもちゃの病院板橋」を2日間実施しました。おもちゃを元気な姿に戻してくれる職人さん(ドクター)たちは、修理を請けるだけではなく、おもちゃの修理を相談しに来た方々と会話しながら、ものを大切にする心、思いやる心を伝えていました。

▼福祉団体による販売・喫茶店の営業

日時：2月4日(土)13:00～16:30、5日(日)10:00～16:00

会場：1階フロア、地下1階「こすもす」



1階フロアにて、福祉団体3団体による手作りのお菓子、野菜、自家焙煎のコーヒー等の環境にも体にも優しい食品や、手作りの雑貨を販売しました(詳しくは13頁ブースNo.51～No.53を参照)。

また、販売会場には、小茂根福祉園による絵画作品を壁いっぱいに展示していただき、エネルギーな作品で、会場を華やかに彩っていただきました。

また、食事やお茶をしながら会場で見つけたエコライフのヒントを語らう憩いの場として、エコポリスセンター地下1階に併設する喫茶店「こすもす」に、臨時営業していただきました。



▼バルーンアートの音楽隊

日時：2月4日(土)14:00～15:00、5日(日)11:00～12:00、14:00～15:30

会場：正面玄関駐車場、1階、地下1階

協力：おもちゃの病院板橋

おもちゃの病院板橋のスタッフと運営スタッフ(ボランティア、いたばしエコ活動推進協議会、板橋区立エコポリスセンター)で協力し、バルーンアートや楽器演奏をしながら、屋外を中心にイベント会場を練り歩き、会場への呼び込みやイベントの宣伝を行いました。

恒例となったおもちゃの病院板橋のスタッフによるバルーンアートは、子どもたちに大人気で、バルーンアートの音楽隊の先導により、来場者が入りづらい奥まった会場まで、来場者を呼び込むことができました。



▼いたばし環境カルタ de ビンゴ

日時：2月5日(日)12:30～13:30

会場：地下1階 視聴覚ホール（もくもく広場内）

協力：いたばしエコ活動推進協議会（環境啓発部会）

参加者：42名



参加者を2ブロックに分け、3種のワークショップを行いました。まず、①地球温暖化防止を学べるチラシ「環境スマホ」の内容を簡単に説明し、折り方を教え、1枚の紙面から冊子体を作ってもらいました。年少者が多いので、作業は少し難しかったようです。続いて、②「いたばし環境カルタ」でカルタ取りをしました。読み上げた札をスタッフが解説したり、取ったカルタを読み上げてもらったり、内容を尋ねたりして環境学習をしました。最後は、③ビンゴゲームです。5×5のビンゴマスに44までの任意の数字を1個書き込んでもらい、読み上げた番号と同じ数字がビンゴ表で見つければ○をつけます。カルタとビンゴ勝利者にはカルター組を、また参加者全員に参加賞をプレゼントしました。3種のワークショップいずれも参加者は多いに盛り上がり、楽しみながら環境学習ができました。



▼もくもく広場

日時：2月5日(日)10:00～16:00

会場：地下1階 視聴覚ホール



木の香り・音・肌触りを楽しめる空間として、積み木や木のプール、絵本コーナーを設置しました。また、日本の森林の現状を知ってもらう資料やスゴロク等のゲームを置き、木とふれ合いながら木について考えてもらいました。

積み木は、地域の木材店で不要になった杉の角材を、エコポリスセンターで加工したもので、木目や色、肌触りを感じながら多くの子どもたちにつみ木遊びを楽しんでもらうことができました。

木のプールで使用した木材は、エコポリスセンターの里山体験事業で一緒に雑木林などの手入れをしている嵐山町の材木店から頂いたヒノキのカナナ屑（带状）を使用しました。ヒノキの香り高いプールで、たくさん子どもたちが、音や肌触りも楽しんでいました。

絵本コーナーでは、いたばしボローニャ子ども絵本館所蔵の植物や動物に関する絵本約20冊を置き、自由に手にとっていただきました。

▼つみ木のワークショップ「並べて・重ねて～小さいブロックが大きな形に～」

日時：2月5日(日)14:00～15:00

場所：地下1階 視聴覚ホール（もくもく広場内）

協力：いたばしエコ活動推進協議会

参加者：16名

昨年に引き続き、小さな杉のつみ木ブロックを使用して大きなアーチをつくるワークショップイベントを行いました。事前につみ木3層の小さなアーチを作成し、サンプルとして広場の前に展示しました。そして大きなアーチは子どもたちの手で積んでもらおうという企画です。

両端の支え、真ん中の仮設アーチ材には工夫があり、子どもたちも興味津々です。そしてマイクで参加を呼びかけると1歳から小学校低学年の子どもたちが沢山集まり、その仮設材に沿って1層目、2層目、3層目とつみ木ブロックを小さな手でひとつひとつ積んでゆきました。4層目あたりになると、子どもたちも積み方に慣れ、無事に最後の1個を積み終わりました。皆が見守る中、仮設アーチ材をゆっくりと抜き取りました。そして何とか崩れることなく、つみ木のアーチは完成し、拍手がわき上がりました。皆で力を合わせて小さな部品で大きなものが作れることを学んでもらうことができました。



▼プロが教える!かんたん☆おいしい日本茶の淹れ方講座

日時：2月5日(日)①11:00～11:45、②13:30～14:15

場所：2階 いこいの家（洋室）

参加者：① 11名、②12名 ※18歳以上、事前申し込み制

講師：大山園店主 小原 宜義 氏（茶審査技術七段、日本茶アドバイザー）

はやし園店主 林 泰正 氏（茶審査技術六段、日本茶インストラクター）



区内のお茶屋さんを講師にお招きし、気軽に本格的なお茶の淹れ方を学ぶ講座を実施しました。

講座の冒頭では、板橋区立エコポリスセンターから急須でお茶を淹れることがごみの軽減に繋がることや、お茶殻の再利用についてお話しました。その後、講師から茶葉の種類や、日本茶がおいしく淹れられる温度、手順等の説明を受け、各自でお茶を淹れてその味を和菓子と一緒に楽しみました。

手軽に飲めるペットボトルや紙パックのお茶が主流になってきている今日、今一度、日本茶を見直す講座となりました。



▼出展者交流会

日時：2月4日(土)16:45～17:45 ※イベント終了後に実施

場所：地下1階 視聴覚ホール

参加人数：64名



環境活動の情報交換・交流の場のイベントとして、出展者同士の交流を深めるきっかけ作りになるよう、初日のイベント終了後に交流会を実施しました。

軽食や飲み物を楽しみながら、途中、本イベントに長く携わっている出展団体や関係者からお話をうかがい、初回からの歴史を振り返りました。また、いたばしエコ活動推進協議会の企画で、「いたばし環境カルタ」を取り入れたビンゴゲームなどを実施しました。

短い時間でしたが、出展団体同士の距離が近くなり、イベント二日目に向けての決起集会にもなりました。

4. 同時開催イベント

▼エコポリス板橋環境活動大賞・緑のカーテンコンテストの表彰式及び受賞者の事例発表

日時：2月4日（土）13:10～14:45

会場：地下1階 視聴覚ホール

参加者：90名



人と環境が共生するまち「エコポリス板橋」の実現を目指して、低炭素社会の推進、資源循環型社会の推進など、さまざまな環境保全活動に積極的に取り組んだ区内の個人・団体および学校や事業者を評する「エコポリス板橋環境活動大賞」と、身近な地球温暖化対策として意欲的かつ優れた緑のカーテンを育成した方を評する「緑のカーテンコンテスト」の表彰式を実施しました。

また、各表彰受賞者の事例発表も行ない、体験談を交えた活動を多くの来場者に伝えていました。

▼環境講演会「フードロスって何？今私達に出来る事」

開催日時：2月4日（土）15:00～16:00

会場：地下1階 視聴覚ホール

講師：料理研究家 行長 万里（ゆきなが まり）氏

参加者：52名



料理研究家の行長万里氏をお招きして、フードロスに関するお話をいただきました。

講演は、フードロスの定義の説明から始まり、以下の内容で行われました。

- ・「フードロス」とは、食べ物の中で捨てているけれど本当は食べられる部分のこと。「食品ロス」ともいう。フードロスは色々なところで発生している。例えば家庭で購入したけれど使わなかったもの、賞味期限が切れたもの、調理の時に過剰に切り落とされたものや、生産者が過剰に生産したため余ったもの等のこと。
- ・現在世界中で年間13億トン・日本で642万トンのフードロスが出ている。食べものを生産するのに二酸化炭素が消費されている。このフードロスの4分の1の量があれば世界で飢餓に苦しんでいる人たちの空腹を満たすことができる。
- ・平成28年5月のG7（＝主要7か国）環境相会合で2030年までに各国一人あたりの廃棄量を50%減らすという確認がなされた。そのために私達がやるべきことを提案したい。
- ・まず調理の際に出るロスを減らすこと。味噌汁の残りを使った唐揚げや、茶殻を使った天丼等のレシピの紹介。

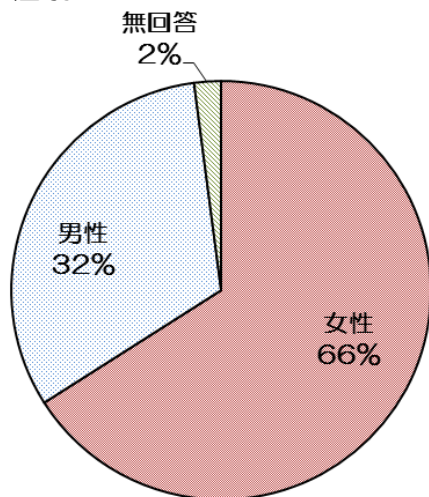
- また、すぐに使う食べ物を買うときは、賞味期限が近いものを買うこと。賞味期限と消費期限の違いについて。賞味期限とはおいしく食べられる期限。消費期限とはこの期限を過ぎたら食べない方がいい時期のこと。日本は賞味期限の設定が早めに設定されているので、期限を過ぎても食べられるものが多い。見た目や臭いで食べられるかどうかを判断することも重要。卵・牛乳・納豆・豆腐などは、賞味期限からしばらく経っても食べられる。
- こうしたことを続けていけば、家計にも優しく、また燃やすごみも減るため環境にも優しい、皆にいいかたちでフードロスをなくすことができる。「いただきます」という言葉には、料理を作ってくれた人への感謝のほかに、生き物の命をいただくという意味も込められていることを忘れてはいけない。

現在世界で問題となっているフードロスについて、環境への影響に触れながら、講師のレシピの紹介等も含め分かりやすくお話をいただきました。私たちが今後やるべきことについて、すぐにでも実践できる内容が多く、今後のライフスタイルを改めて見直すことを考えさせられる内容でした。

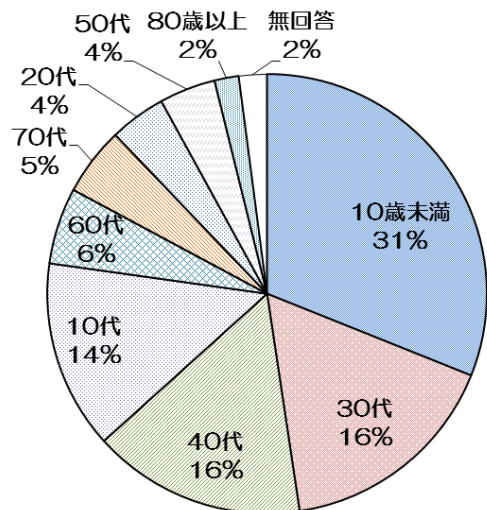
5. 来場者アンケート集計結果

アンケート回収数：338 件

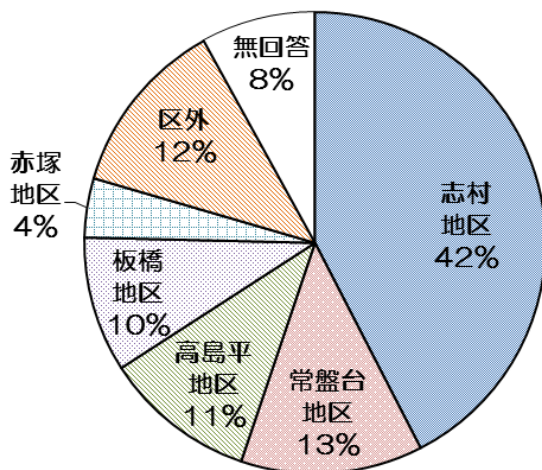
(1) 性別



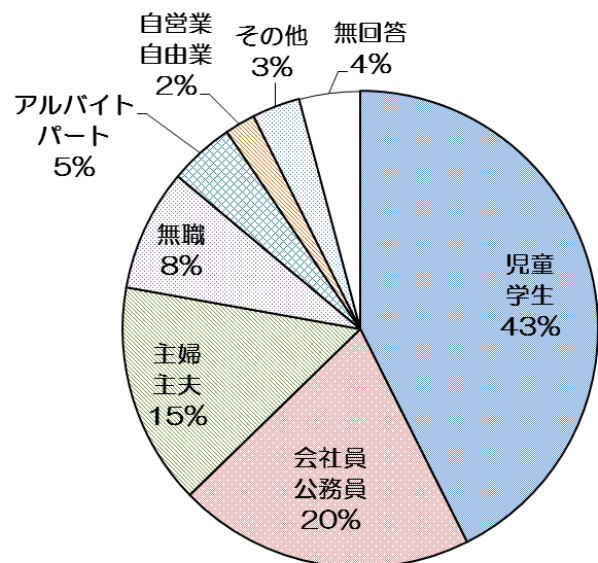
(2) 年齢



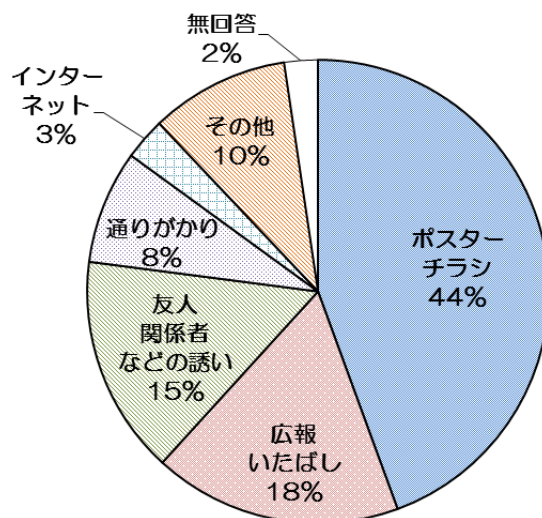
(3) お住まい



(4) 職業



(5) 来場のきっかけ



〔アンケート配付方法〕

①お宝いっぱい☆環境クイズラリーの解答用紙にアンケート項目を掲載し、クイズラリーの参加者に記入して頂いた。

②会場の地下1階から3階までの各階にアンケートの自由記入コーナーを設置し、来場者に記入して頂いた。

※①の回収がほとんどだったため、本アンケート集計結果は、クイズラリーの参加者層が強く反映されています。

(6) 印象に残った展示・体験コーナー、自由意見

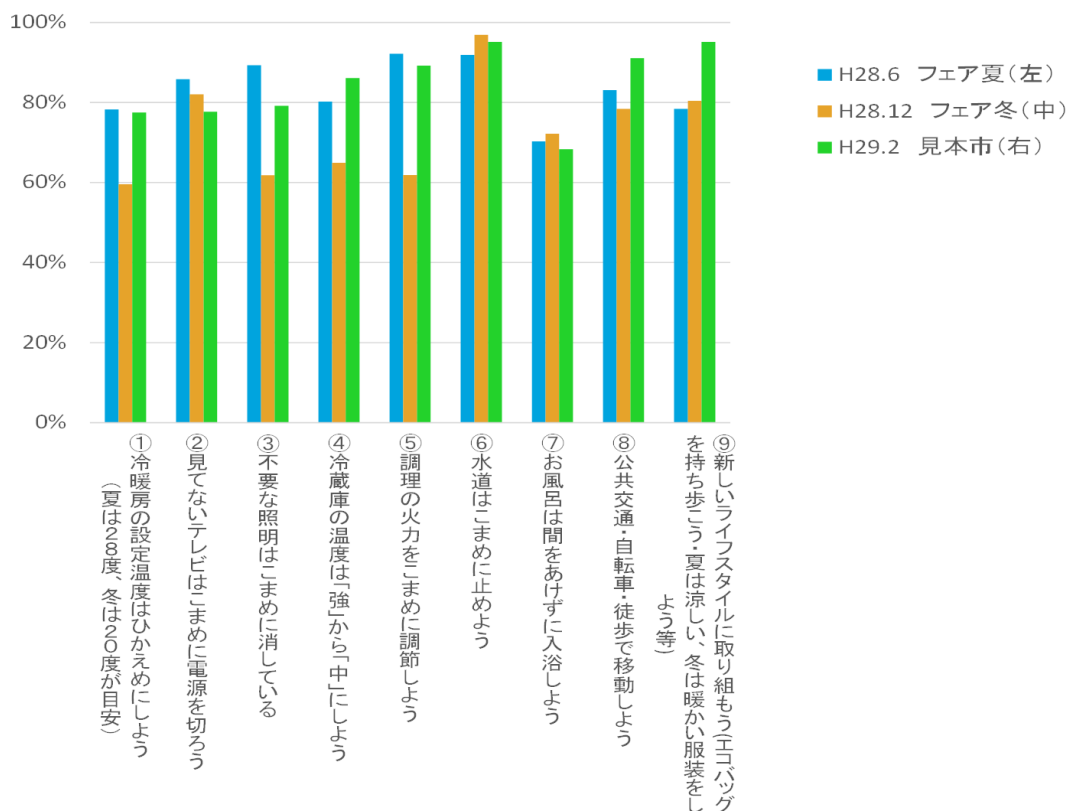
- ・知らないことがいっぱいあり勉強になった。(複数回答)
- ・とても楽しかった。(複数回答)
- ・クイズが面白かった・楽しかった。(複数回答)
- ・体験出来るところがたくさんあり子どもが喜んでた。(複数回答)
- ・来て良かった。(複数回答)
- ・来年も来たい。(複数回答)
- ・コロコロエコボール(複数回答)
- ・クイズが難しかった(複数回答)
- ・毎年楽しみに来ています。
- ・出展者の皆さんがどこも楽しそうに説明されていた。
- ・各ブースのクイズがよく考えられていた。
- ・初めての来館でしたが、きれいで楽しかった。
- ・環境をもう一度考えようと思いました。
- ・個々に気をつけていかないといけないなと思いました。
- ・リサイクルについて分かりました。
- ・区内の身近な動植物について触れ合う機会があり、大変興味深かった。
- ・生きたヤゴなど、実物を見て体験できるのが印象的。
- ・アイテムを集めるのがとても楽しかったです。
- ・工作が面白かった。
- ・全部面白かった。
- ・難かったけど楽しかった。
- ・いろいろな企業があり勉強になった。
- ・盛りだくさんで楽しかった。少し多過ぎるぐらい。
- ・最後までやりきれませんでした。子どもたちが風船やつみ木に夢中だった。
- ・思った以上に環境を守るのは難しいのだと感じた。
- ・バナナペーパーなど、板橋区の企業でさまざまな環境保全運動をされていると知り、勉強になった。
- ・日産プリンスの自動車が100%電気で動いているのすごかったです。
- ・㈱ライト。ご兄弟で頑張っていて印象的だった。
- ・いたばし環境カルタ de ビンゴでカルタがもらえてうれしかった。
- ・おいしいお茶の淹れ方講座。
- ・お茶の講座は楽しかったけど、中学生以上から対象にしても良いのではないかと(大きくなってお茶を楽しめるように)。
- ・暖房が暑いのでもう少しさげたほうがよい。
- ・ゆっくり勉強できなくて残念。次回ゆっくりとみたい。

※その他、印象に残ったブースやイベントとして、学校法人タイケン学園日本ペット&アニマル専門学校のタッチングプール、エコ紙漉き絵はがきの会の牛乳パックでハガキづくり、裂織りの会の裂き織り体験、シナリー化粧品の手入浴、中越パルプ工業㈱の竹紙、板橋清掃工場の風船作り体験、板橋区清掃リサイクル課のフードライブの紹介、㈱ライトのコーヒー豆を再利用した工作、NPO法人いた・エコ・ネットの人形作り、NPO 法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲアの風車作り、(一社)ソーラーシステム振興協会、(一社)板橋区建設関連協会、はらから東京の会とうふ工房小豆沢の家、㈱空調服、東京ガス㈱北部支店、板橋区立小茂根福祉園、リフォームクラブ、生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋、㈱カスミ、スカイライトチューブ ㈱ムーブ、板橋剪画(切り絵)同好会、㈱エイアイティ、つみ木のワークショップ、いたばし環境カルタ de ビンゴ、つみ木(もくもく広場)、クイズラリーのBブロック、緑のカーテン、太陽光、生きもの等の記載がありました。

6. アクション9実施状況・温室効果ガス削減効果

いたばしエコ活動推進協議会では、地球温暖化防止のために日々の暮らしの中でできる行動「アクション9」（平成28年3月改定）を広める活動をしています。また、エコライフフェアや環境なんでも見本市などのイベントの際に区民アンケートを行い、「アクション9」の実施率から温室効果ガスの削減量を換算しています。

○アクション9実施状況



○温室効果ガス排出削減効果

「アクション9」アンケートの回答率(複数回答あり)およびイベント来場者数 2,824 名から、予想される温室効果ガス(CO₂)の排出削減量を算出した。

※世帯当たりの温室効果ガス削減量は、環境省「身近な地球温暖化対策」、経済産業省 資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド春夏秋冬」の数値を使用。

アクション1 冷暖房の設定温度はひかえめにしよう (夏は 28℃・冬は 20℃が目安)		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量(夏の場合)		17.2 k g
※外気温度 31℃の時、エアコン(2.2KW)の冷房設定温度を 27℃から 28℃にした場合(使用時間:9 時間/日)		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量(冬の場合)		30.3 k g
※外気温度 6℃の時、エアコン(2.2KW)の暖房設定温度を 21℃から 20℃にした場合(使用時間:9 時間/日)		
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	77.5%
	年間総削減量	103,959 k g
アクション2 見てないテレビはこまめに電源を切ろう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量		9.6kg
※1 日 1 時間液晶テレビ(32V型)を見る時間を減らした場合		
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	77.7%
	年間総削減量	21,065 k g

アクション3 照明はこまめに消し、LED ランプを選ぼう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※9WのLEDランプ 1 灯の点灯時間を 1 日 1 時間短縮した場合		1.9kg
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※54Wの白熱電球から 9Wの電球型LEDランプに交換した場合		50.8kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	79.2%
	年間総削減量	117,869 k g

アクション4 冷蔵庫の温度は「強」から「中」にしよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※周囲の温度が22℃で、設定温度を「強」から「中」にした場合		35.2kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	86.1%
	年間総削減量	85,588 k g

アクション5 調理の火力をこまめに調節しよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※水 1ℓ(20℃程度)を沸騰させる時、強火から中火にした場合(1日 3 回)		5.4kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	89.2%
	年間総削減量	13,603 k g

アクション6 水道はこまめに止めよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※45℃のお湯を流す時間を 1 分間短縮した場合		29.0kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	95.1%
	年間総削減量	77,883 k g

アクション7 お風呂は間をあけずに入浴しよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※2 時間放置により 4.5℃低下した湯(200ℓ)を追い炊きする場合		87.0kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	68.3%
	年間総削減量	167,805 k g

アクション8 公共交通・自転車・徒歩で移動しよう		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※週2日往復8kmの車運転を控えた場合		184.0kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	91.1%
	年間総削減量	473,370 k g

アクション9 新しいライフスタイルに取り組もう (エコバッグを持ち歩こう、夏は涼しい・冬は暖かい服装をしようなど)		
世帯当たりの年間 CO ₂ 削減量 ※マイバッグを持ち歩き、省包装の食材を選んだ場合 ※『夏は涼しい・冬は暖かい服装をしよう』は、アクション1の削減量として計算		58.3kg
環境なんでも見本市 来場者の数値	実施率	95.1%
	年間総削減量	156,572 k g

本イベントの来場者による温室効果ガス（CO₂）年間削減予想量は・・・・・・ 1,217,714 k g

7. いたばしエコ活動推進協議会の紹介

いたばしエコ活動推進協議会の発足と構成

「いたばしエコ活動推進協議会（以下 エコ協議会）」は、平成23年度まで活動してきた「板橋環境会議（平成7年度設立、以下 環境会議）」と「板橋区地球温暖化防止活動推進協議会（平成18年度設立、以下 温暖化協議会）」を統合して、平成24年4月に新たに発足した組織です。

これまで環境会議と温暖化協議会は、それぞれの目的・役割をもって設置され、区の環境保全にあたり様々な成果や貢献を果たしてきました。

これらの活動に対して、「板橋区制施行80周年記念式典」（平成24年10月1日）において、区長よりエコ協議会を代表して朝倉代表（当時）に感謝状が授与されました。

エコ協議会は、両団体の目的や活動内容、実績を引き継ぎながら、「人と環境が共生するまち『エコポリス板橋』の実現に向け、環境に配慮したまちづくりや環境にやさしい暮らし方への具体的な取り組みを自ら実践し、また広く区民の皆さま等への意識喚起や行動促進を願うため、区民・団体・事業者・学校と行政がそれぞれの立場から連携・協働し、企画・提案・行動していくこと」を目的としています。

会員は、原則として板橋区によって公募された区内に在住、在勤又は在学する方もしくは区内で活動する事業者等をもって構成されます。環境活動に関心をもたれる方々がより多くエコ協議会の活動に参加されることを強く望んでいます。

エコ協議会は、①会の運営及び活動、情報発信等を協議するため毎月1回開かれる「定例会（全体会議）」、②活動の趣旨に沿った個別具体的な環境活動を行う「活動部会」から成り、協議会の会員の協働や参画を円滑に行うため、環境イベントである「環境なんでも見本市」と「エコライフフェア」の企画・立案やその他の板橋区主催のイベントへの参加・企画をサポートするイベント委員会（見本市・エコライフフェア実行委員会）を設けています。また、会報誌「いたばしエコ活動推進協議会 information」を年に数回発行をしています。平成28年度の「活動部会」は、①環境まちづくり部会、②自然環境部会、③環境啓発部会、④温暖化防止部会、⑤再資源部会、の5部会で構成されています。



いたばしエコ活動推進協議会の活動

今年度のエコ協議会は原則毎月第4木曜日に定例会を開催しています。そこでは、①エコ協議会としての決定を要する事項、②各活動部会の報告、③今後のエコ協議会としての活動についての議論、④会員相互の情報交換等が議題とされています。

また、「環境なんでも見本市」や「エコライフフェア」の環境イベントを板橋区、エコポリス板橋環境行動会議と協働で実施しています。さらに、グリーンフェスタ等の板橋区主催のイベントにおいては「エコ協議会」として出展しパネル展示やエコ工作を通じて、環境に対しての意識喚起や行動への実践を普及啓発しています。そして、活発な部会活動では、エコ協議会会員自身が様々な環境活動を実践しています。活動の詳細は会報誌「いたばしエコ活動推進協議会 information」をご覧ください。（これまでの会報誌は板橋区のホームページ

（http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/044/044598.html）でもご覧いただけます。

参 考 資 料

- ポスター
- チラシ（両面）
- 会場パンフレット（両面）
- お宝いっぱい★環境クイズラリー回答用紙・アンケート用紙（両面）



第16回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター

2017年 2月 4日(土) 13:00~16:30 ・ 5日(日) 10:00~16:00



板橋区内最大級の環境イベント！
子どもから大人まで体験しながら学べるコーナーが盛りだくさん！

環境活動団体
企業・学校など
みんなの
とりくみを知ろう



木とのふれ合い
もくもく広場
★5日のみ



わくわくいっぱい
ワークショップ
★5日のみ



見て・聞いて・触って
展示＆体験コーナー



お宝いっぱい
環境クイズラリー



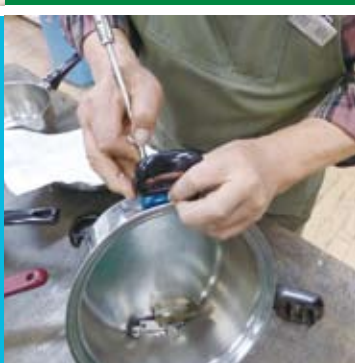
積み木コーナー
ヒノキのプール
絵本コーナー

環境学習ゲーム
カルタ de ビンゴ

小さな積み木で
大きなアーチを



ものを大切する心
修理のプロが集結



みんなで
学んで・考えて
広めよう



きっとみつかるエコライフのヒント



現代のいかけやさん
おもちゃの病院板橋



コンテスト表彰式
受賞者による発表

フードロスを学ぶ
環境講演会(講師：行長万理)
★4日のみ



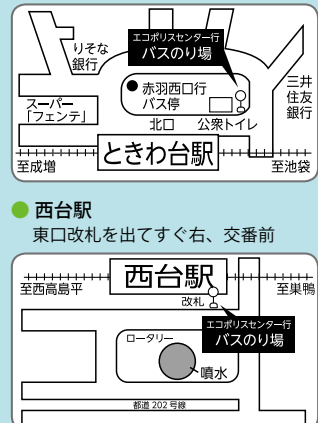
会場のご案内

- 東武東上線とときわ台駅北口よりバス(約10分)
(赤羽駅西口行) 前野小学校下車徒歩2分
- 都営三田線志村坂上駅下車 A2出口より徒歩20分



4館送迎バスのりば案内

- ときわ台駅
北口下車、ロータリー内
公衆トイレの横



4館送迎バスのご案内

東武東上線 ときわ台駅	教育科学館	エコポリス センター	都営三田線 西台駅	リサイクル プラザ	熱帯環境 植物館
9:20	9:15	9:00	8:40		
		9:35	9:50		10:00
10:45	10:40	10:30	10:15	10:05	
		10:55	11:05		11:15
				(11:20)	
		12:45	12:30	12:20	
			12:55		
13:25	13:20	13:10			
		13:35	13:50		14:00
14:45	14:40	14:30	14:15	14:05	
			(14:55)		
		15:25	15:40		15:50
16:35	16:30	16:20	16:05	15:55	
		16:45	(17:00)		
()は着便のみ					

主催：板橋区／企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会
協力：エコポリス板橋環境行動会議

会場・問合せ先

エコポリスセンター

〒174-0063 板橋区前野町 4-6-1
TEL：03-5970-5001
FAX：03-5970-2255
E-mail：info@itbs-ecopo.jp

エコポリス
センターの
HPはこちら



区設掲示板
貼付承認済印

有効 29. 1. 15 から

期間 29. 1. 31 まで

板橋区役所
板橋区町会連合会

第16回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター

2017年 2月 4日(土) 13:00~16:30 ・ 5日(日) 10:00~16:00



板橋区内最大級の環境イベント！

子どもから大人まで体験しながら学べるコーナーが盛りだくさん！

環境活動団体 企業・学校など みんなの とりくみを知ろう		木とのふれ合い もくもく広場 ★5日のみ		わくわくいっぱい ワークショップ ★5日のみ	
	見て・聞いて・触って 展示 & 体験コーナー お宝いっぱい 環境クイズラリー		つみ木コーナー ヒノキのプール 絵本コーナー		環境学習ゲーム カルタ de ビンゴ 小さなつみ木で 大きなアーチを
ものを大切にする心 修理のプロが集結		みんなで 学んで・考えて 広めよう		きっとみつかるエコライフのヒント	
	現代のいかけやさん おもちゃの病院板橋		コンテスト表彰式 受賞者による発表 フードロスを学ぶ 環境講演会 ★4日のみ		

会場のご案内

- 東武東上線とときわ台駅北口よりバス（約10分）
（赤羽駅西口行）前野小学校下車徒歩2分
- 都営三田線志村坂上駅下車 A2出口より徒歩20分



4館送迎バスのご案内

東武東上線 ときわ台駅	教育科学館	エコポリス センター	都営三田線 西台駅	リサイクル プラザ	熱帯環境 植物館
9:20	9:15	9:00	8:40		
		9:35	9:50		10:00
10:45	10:40	10:30	10:15	10:05	
		10:55	11:05		11:15
				(11:20)	
		12:45	12:30	12:20	
			12:55		
13:25	13:20	13:10			
		13:35	13:50		14:00
14:45	14:40	14:30	14:15	14:05	
		(14:55)			
		15:25	15:40		15:50
16:35	16:30	16:20	16:05	15:55	
		16:45	(17:00)		
()は着便のみ					

主催：板橋区／企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会
協力：エコポリス板橋環境行動会議

会場・問合せ先

エコポリスセンター

〒174-0063 板橋区前野町 4-6-1
TEL：03-5970-5001
FAX：03-5970-2255
E-mail：info@itbs-ecopo.jp

エコポリス
センターの
HPはこちら



この事業はみどり東京・温暖化防止プロジェクト事業として実施しています。

両日開催イベント 場所：B1～2F

■展示 & 体験コーナー

50を超えるブースで、環境活動に取り組んでいる企業・市民団体・法人・学校・行政など様々な団体の日頃の活動と成果を紹介します☆
アイデアいっぱいのリユース工作や実験など、その場で楽しめる体験コーナーもあります♪



■お宝いっぱい★環境クイズラリー

展示ブースのクイズに答えた方にエコな景品をプレゼントします☆ さらに！ クイズを解きながらアイテム（工作の材料）を集めるとオリジナルのフォトフレームやマグネットが作れます♪

※1階のイベント案内所で受付が必要です。

受付終了時間：2/4（土）15：30、2/5（日）15：00



■現代のいかけやさん（B1）

職人さんが包丁とぎや、鍋の取っ手・傘・婦人靴などの修理を行ないます。修理してほしいものをご持参ください！
※有料・引き渡しが後日になる場合があります。



■おもちゃの病院板橋（2F）

ドクターが動かなくなったおもちゃの修理を行ないます。修理してほしいおもちゃをご持参ください！
※修理部品実費・引き渡しが後日になる場合があります。



■手作りのお菓子・野菜の販売（1F）

福祉団体による手作りのお菓子や野菜などの販売を行ないます♪ 豆腐作りで出る「おから」を使用したお菓子や無農薬の野菜など、エコで体に優しい食品です☆



■喫茶店「こすもす」（B1）

食事やお茶をしながらエコライフのヒントを語らしましょう♪ 店頭で手作りクッキーの販売もあります♪



2/4（土）限定イベント 場所：B1 視聴覚ホール

■コンテスト表彰式 & 受賞者の活動発表

緑のカーテンコンテスト・エコポリス板橋環境活動大賞の表彰式を実施します。受賞者による活動の事例発表もあります！

【時間】13：10～14：45

【定員】20名

※当日会場で13：00から先着順



■環境講演会

「フードロスって何？今私達に出来る事」

【時間】15：00～16：00

【講師】行長 万理氏（料理研究家）

※表彰式 & 受賞者の活動発表に続いて実施します。満席の時はご入場できない場合があります。



2/5（日）限定イベント 場所：B1 視聴覚ホール

■木とふれあおう♪もくもく広場

スギのつみ木やヒノキのプール、絵本コーナーが登場します♪ 靴を脱いでのんびりと、木の香り・音・肌触りを楽しみましょう☆

【時間】10：00～16：00

■いたばし環境カルタ de ビンゴ

大人も子どもも待ったなし！？ カルタとビンゴのコラボが楽しい環境学習ゲームです☆ すてきなプレゼントもあります♪

【時間】12：30～13：30

■つみ木のワークショップ

「並べて・重ねて～小さなブロックが大きな形に」

みんなで協力して、手のひらサイズのつみ木で大きなアーチを作ります！
なんと接着剤無し！ くずれないようにドッキドキ☆

【時間】14：00～15：00

■【要申込】プロが教える！かんたん☆おいしい日本茶の淹れ方講座（2F）

事前申込制のイベントです。お茶の試飲 & お菓子付きでプロの技術を学べます！

※詳しい内容や申込方法は、広報いたばし（1/14号）、エコポ2・3月号に掲載します。



第16回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 会場 MAP

2017年
2/4(土)13:00~16:30
2/5(日)10:00~16:00

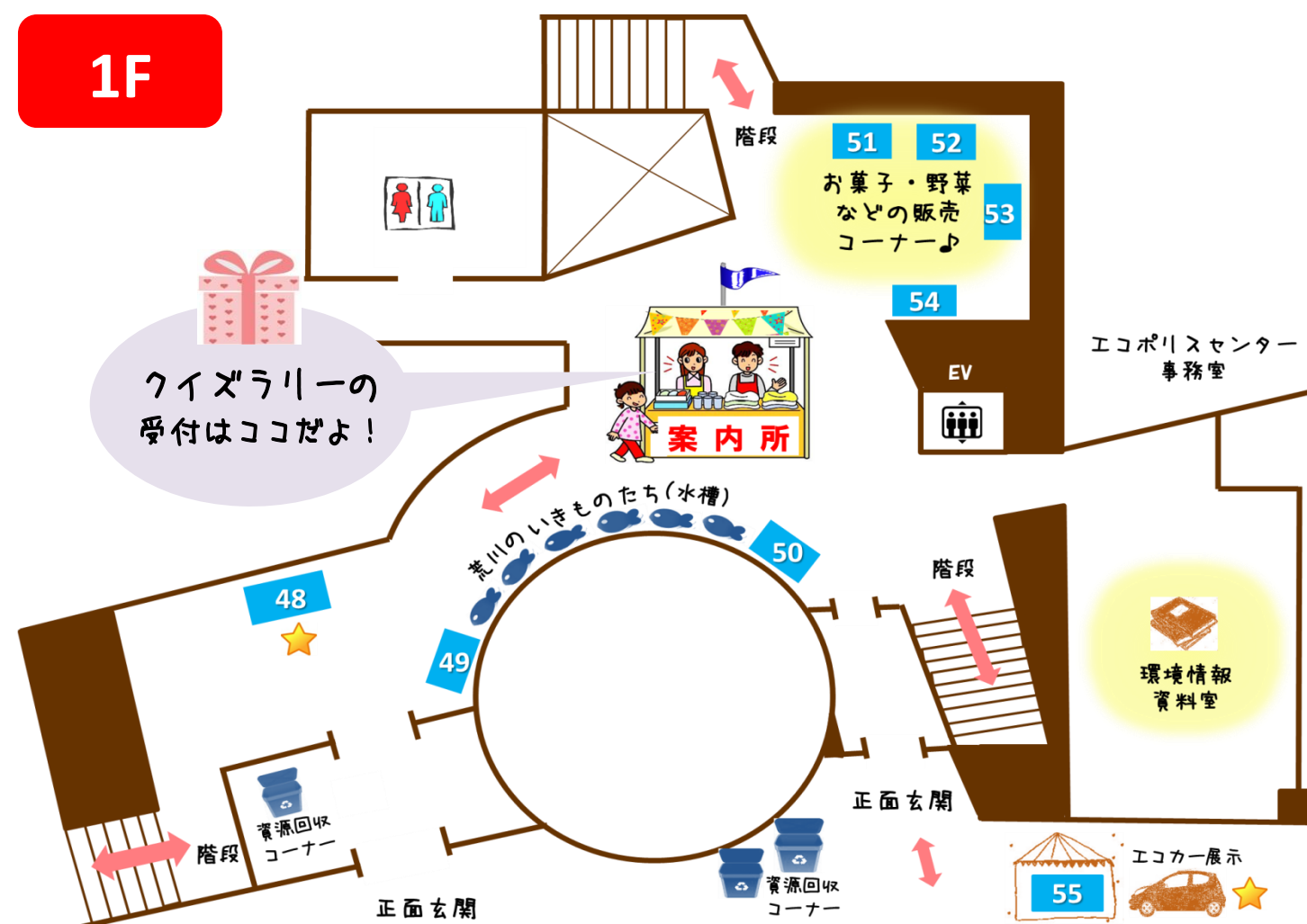
区内最大級の環境イベント！
子どもから大人まで体験しながら学べるイベントがもりだくさん♪

→展示ブース
環境活動に取り組んでいる様々な団体の
日頃の活動と成果を紹介！

★→体験コーナー
アイデアいっぱいのリユース工作や
ゲーム、実験などが体験できるよ！

🎁 お宝いっぱい★環境クイズラリー
展示ブースのクイズに答えながらアイテムを集めよう☆
見事ゴールできたらエコな景品プレゼント！
集めたアイテムで工作もできちゃうよ♪
まずは、1F案内所で受付をしよう！
【受付時間】2/4(土)13:00~15:30 2/5(日)10:00~15:00

1F



ブースNo.	団体名	ブースNo.	団体名
48	日本ペット&アニマル専門学校	52	はらから東京の会とうふ工房小豆沢の家
49	東京都下水道局西部第二下水道事務所	53	東京都板橋福祉工場
50	NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム	54	ラフォーレエンジニアリング(株)
51	板橋区立小茂根福祉園	55	日産プリンス東京販売(株)板橋本町店

2F



ブースNo.	団体名
56	いたばしエコ活動推進協議会
57	板橋区立志村第二小学校
58	緑のカーテンサポートクラブ
59	(株)マップ

地下1階~2階
ぜんぶ
まわってみよう♪

B1

2/4(土)限定

★緑のカーテンコンテスト・エコポリス板橋環境活動大賞
表彰式&受賞者による活動事例発表

13:10~14:45

★環境講演会

「フードロスって何？今私達に出来る事」

15:00~16:00

2/5(日)限定

★「木とふれあおう♪もくもく広場」
つみ木やヒノキのプールなどが登場！

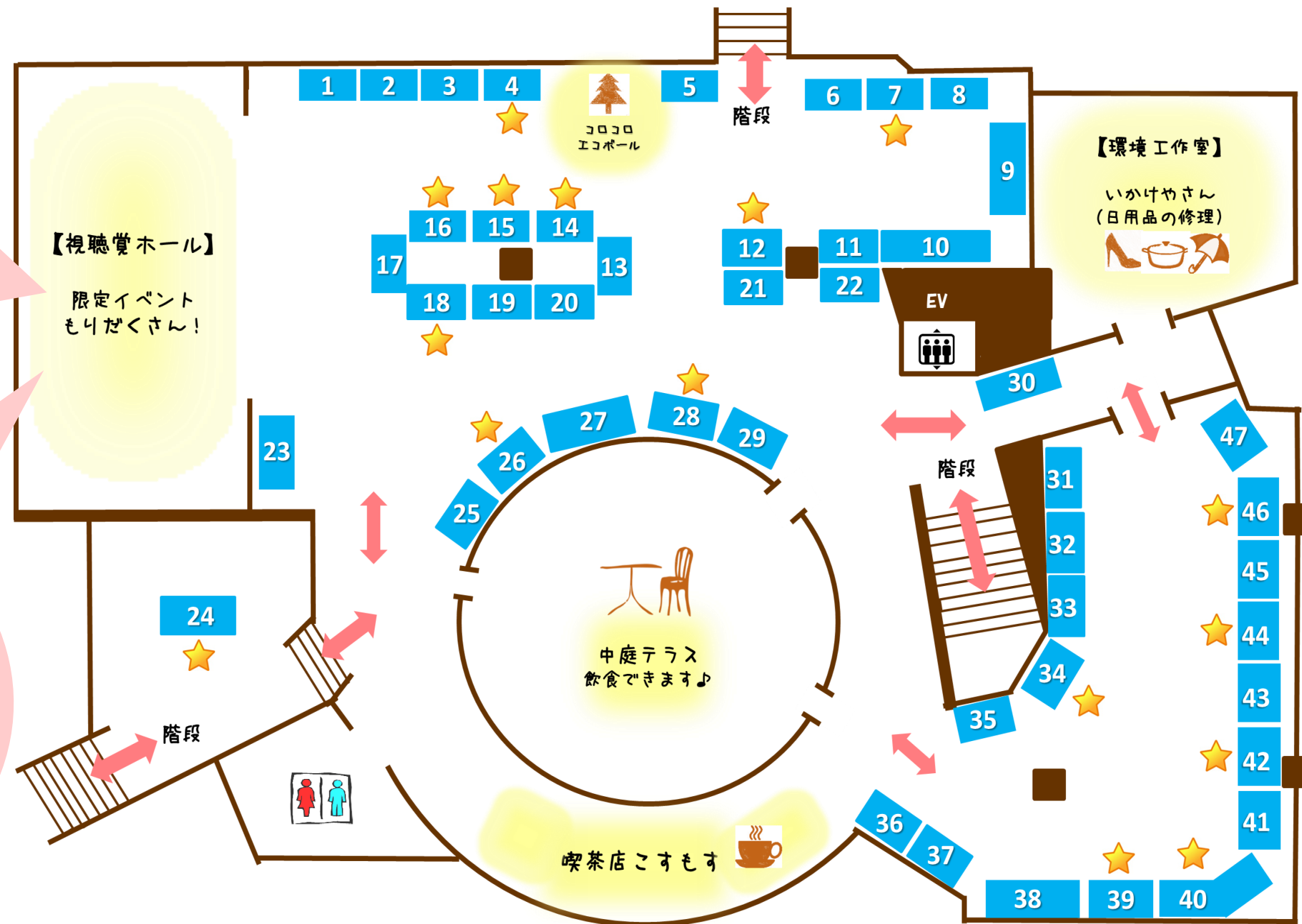
★「いたばし環境カルタ de ビンゴ」

12:30~13:30

★つみ木のワークショップ

「並べて・重ねて～小さなブロックが大きな形に」

14:00~15:00



→展示ブース
→体験コーナー

ブースNo.	団体名	ブースNo.	団体名	ブースNo.	団体名	ブースNo.	団体名
1	(株)増洲商店	13	(株)カスミ	25	スカイライトチューブ (株)ムーヴ	37	板橋区 環境課
2	(有)三幸電機製作所	14	中越パルプ工業(株)	26	クール・ネット東京	38	板橋区子どもの科学を推進する会
3	寿堂紙製品工業(株)	15	(株)ライト	27	東京ガス(株)北部支店	39	サンシティ管理組合
4	(株)エイアイティ	16	シナリー化粧品	28	(一社)ソーラーシステム振興協会	40	NPO 法人東京城北 ECA 板橋支部会
5	板橋区立エコポリスセンター	17	イオンスタイル板橋前野町	29	凸版印刷(株)	41	新婦人絵手紙サークル
6	板橋区 みどりと公園課	18	板橋清掃工場	30	板橋区 清掃リサイクル課	42	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア
7	小川木材(株)	19	生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋	31	みどりの手	43	東京家政大学 環境分析研究室
8	板橋区の蝶を調査する会	20	板橋区立リサイクルプラザ	32	植物画を描く会	44	板橋剪画(切り絵)同好会
9	板橋区立緑小学校	21	エコ窓普及促進会	33	いたばし水と緑の会	45	板橋区立赤塚第二中学校 (給食委員会・自然観察部)
10	城北公園・四季の会	22	(株)空調服	34	エコ紙漉きはがき絵の会	46	NPO 法人いた・エコ・ネット
11	(株)BiotopGuild	23	板橋区立南前野保育園	35	環境を考え行動する市民グループ「ぼんぷ」	47	リフォームクラブ
12	(一社)板橋区建設関連協会	24	裂織りの会	36	板橋区 環境戦略担当課		

お宝いっぱい★環境クイズラリー かいとうようし

Aブロックから9コ Bブロックから9コ Cブロックから9コ

きょうみ 興味があるところに行って、クイズに答えればゴールできるよ！
もちろん、ぜんぶ答えてもOKだよ！



▼Aブロック ↓ここから興味があるところ9コでOK

ブース No.	出展団体名	答え 番号
1	(株)増渕商店	
2	(有)三幸電機製作所	
3	寿堂紙製品工業(株)	
4	(株)エイアイティ	
5	板橋区立エコポリスセンター	
6	板橋区 みどり公園課	
7	小川木材(株)	
8	板橋区の蝶を調査する会	
9	板橋区立緑小学校	
10	城北公園・四季の会	
11	(株)BiotopGuild	
12	(一社)板橋区建設関連協会	
13	(株)カスミ	
14	中越パルプ工業(株)	
15	(株)ライト	
16	シナリー化粧品	
18	板橋清掃工場	
19	生ごみリサイクル全国ネットワーク・板橋	
20	板橋区立リサイクルプラザ	
21	エコ窓普及促進会	
22	(株)空調服	

▼Bブロック ↓ここから興味があるところ9コでOK

ブース No.	出展団体名	答え 番号
25	スカイライトチューブ (株)ムーヴ	
26	クール・ネット東京	
27	東京ガス(株)北部支店	
28	(一社)ソーラーシステム振興協会	
29	凸版印刷(株)	
30	板橋区 清掃リサイクル課	
31	みどりの手	
32	植物画を描く会	
33	いたばし水と緑の会	
34	エコ紙漉きはがき絵の会	
35	環境を考え行動する市民グループ「ぼんぷ」	
36	板橋区 環境戦略担当課	
37	板橋区 環境課	
40	NPO 法人東京城北 ECA 板橋支部会	
41	新婦人絵手紙サークル	
42	NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲア	
43	東京家政大学 環境分析研究室	
44	板橋剪画(切り絵)同好会	
46	NPO 法人いた・エコ・ネット	
47	リフォームクラブ	

てんじ

展示ブースにクイズがはってあるよ！

もんだい せいがい おも ばんごう きにゅう
問題をよんで正解だと思う番号を記入しよう！

こた かい かいじょう
答えあわせは2階のゴール会場でするよ♪

けいひん
ゴールできたらすてきな景品がまっているよ★

▼Cブロック ↓ここから興味があるところ9コでOK

ブース No.	出展団体名	答え 番号
49	東京都下水道局西部第二下水道事務所	
50	NPO法人荒川クリーンエイド・フォーラム	
51	板橋区立小茂根福祉園	
52	はらから東京の会とうふ工房小豆沢の家	
53	東京都板橋福祉工場	
54	ラフォーレエンジニアリング(株)	
55	日産プリンス東京販売(株)板橋本町店	
56	いたばしエコ活動推進協議会	
58	緑のカーテンサポートクラブ	
59	(株)マップ	

ウラのアンケートも
おねがいします★



アンケート



▼あてはまるところに○をつけてください♪

性別	①男／②女	お住まい	板橋区（町）／板橋区以外（市・区）
年齢	①10歳未満／②10代／③20代／④30代／⑤40代／⑥50代／⑦60代／⑧70代／⑨80歳以上		
職業	①会社員・公務員／②自営業・自由業／③主婦・主夫／④学生・児童／⑤アルバイト・パート／⑥無職／⑦その他（ ）		
来場のきっかけ	①広報いたばし／②インターネット／③ポスター・チラシ／④友人・関係者などの誘い／⑤通りがかり／⑥その他（ ）		

▼印象に残った展示や体験コーナーは？
感想をご自由にどうぞ★

「お宝いっぱい★環境クイズラリー」のなかれ

①受付（1階）

スタート



②展示ブースにあるクイズを解く



③説明員からアイテムをもらう



回答用紙に、正解だと思う番号を書いたら
ブースにいる説明員からアイテムをもらおう！
アイテムとは、工作で使える材料だよ。
たくさんまわって、いっぱい集めよう♪

⑤集めたアイテムで工作（2階）



④クイズの答え合わせ&景品ゲット（2階）



ゴール！

展示ブースにクイズがはってあるよ！
問題をよんで正解だと思う番号を記入しよう！
答えあわせは2階のゴール会場でするよ♪
ゴールできたらすてきな景品がまっているよ★



この事業はみどり東京・温暖化防止プロジェクト事業として実施しています。

第16回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンター 実施報告書

発行：平成29年3月
主催：板橋区（実施主体：板橋区立エコポリスセンター）
企画・運営：いたばしエコ活動推進協議会
協力：エコポリス板橋環境行動会議

板橋区立エコポリスセンター（指定管理：(株)学研プラス）
TEL：03-5970-5001 FAX：03-5970-2255
〒173-0063 板橋区前野町4-6-1

刊行物番号
28-144

この冊子は古紙が配合されている再生紙を使用しています。